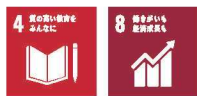




SDGsに貢献している東海会会員紹介



SDGsの目標4「質の高い教育をみんなに」、目標8「働きがいも経済成長も」に貢献しています。



日時：2024年10月1日(火) 15:00～16:00

場所：クロスコートタワー11階 東海会事務局

対象者：林 直人さん(会計基礎教育推進委員会 委員長)

インタビュワー：柘植副会長

報告者：広報委員会 委員 和田 康兵、長尾 悠太

今回は東海会の委員会の中でSDGsの取り組みを積極的に実施していただいている会員の一人目として、会計基礎教育推進委員会委員長の林直人さんをご紹介させていただきます。

東海会では以前から「ハロー！会計」を積極的に行ってきていますが、最近では「ハロー！会計」だけに留まらず、広く会計基礎教育をいろいろな世代に広めていくことを目的として今の執行部の年度から「会計基礎教育推進委員会」という委員会が「広報委員会」から独立して作られています。この委員会の初代委員長として、とてもいろいろな活動を積極的に行っていただいている林委員長に現在の活動内容や今後の抱負等についてお聞きしました。



林 直人さん

— 林 直人さん 経歴 —

● 公認会計士、会計基礎教育推進委員長

1998年に旧公認会計士試験の二次試験に合格

有限責任監査法人トーマツに入所

財務諸表監査を中心にIPO支援や社内での人材育成に尽力

その後、21年間勤めたトーマツを退所し独立

現在はIPO支援やコンサル系業務を中心に活躍中

【ハロー！会計との出会い】

柘植さん：5年前に広報委員会に参加され、「ハロー！会計」に関与し始めたと理解していますが、「ハロー！会計」との出会いを教えてください。

林さん：「ハロー！会計」を知った一番初めのきっかけは、東海会CPA Newsでの記事を見たことだと思います。その記事を読み、「ハロー！会計」という存在を知り、興味をもちました。

監査法人時代でも社内の人材育成として内部研修の講師を担当しており、人に教えることが好きだったということもあり、監査法人独立後のタイミングで「ハロー！会計」へ参加したいと思い広報委員に立候補しました。

柘植さん：参加している子どもたちの目がとにかく輝いており、また純粋に会計に興味を持ってくれていることが大変嬉しく、やっていて楽しかったです。

【会計基礎教育推進委員会としての活動】

柘植さん：2年前に広報委員会から会計基礎推進教育委員会が独立した時から会計基礎教育推進委員会の委員長を林さんが担当されていますが、現在の活動概要を教えてください。

林さん：まず、日本公認会計士協会では会計基礎教育の推進に取り組んでいます。その背景としては、日本公認会計士協会は、従来から自主的な活動として会計リテラシー（会計に関する基礎的な素養）の普及に取り組んでおり、2016年には会計基礎教育の推進を会則にも規定していました。その後2022年1月4日に公表された金融庁金融審議会公認会計士制度部会報告において、「会計に関する教育・啓発活動の重要性に鑑み、これに対する日本公認会計士協会の役割・位置付けを明らかにする観点から、日本公認会計士協会の会則において、会計に関する教育その他知識の普及・啓発のための活動に関する事項の記載を求めることとし、日本公認会計士協会に対して会計教育の一層の推進を求めていくべきである」とされ、これを受けて同年成立した改正公認会計士法では、「会計に関する教育その他知識の普及及び啓発のための活動に関する規定」が日本公認会計士協会会則の必要的記載事項となったのです。

そのため東海会としても「できるだけ多くの児童に「会計」を広めたい」という思いで活動しています。従来では学校からの依頼に基づいて「ハ

ロー！会計」を開催していることが多かったですが、私が委員長になってからは、こちらから積極的に市の教育委員会や学校などに提案を行い、積極的に発信し、開催の場を少しでも多くできるようにしてきました。

また、偶然自分の子どもの学校のPTA会長をしていたこともあり、その繋がりを利用して実施先を増やしたりもしました。

岐阜市にある県立岐阜商業高等学校及び商工会議所と会計教育推進のための提携の提案があり、会計士協会としても協力できないか、というお話もあり継続的に検討しています。

柘植さん：その他にも日本公認会計士協会本部が主催のものではありますが、全国の中学校の教員向けの会計を教えるための研修会でも東海会での「ハロー！会計」の取り組み状況について報告されたと聞いています。

林さん：今後は幅広い方に会計教育を提供する機会があるかもしれません。

柘植さん：会計基礎教育推進委員会では「ハロー！会計」と高校生向けの講座を実施していますが、それぞれの目的の違いは何でしょうか。

林さん：「ハロー！会計」は、子ども達にまずは「会計」を知ってもらうことが目的で、会計に触れずに社会に出ることで、会計アレルギーになってしまうことを解消することも重要なことだと思っています。

一方で高校生向けの講座は、主にキャリア教育を中心とした講座になっています。また、この他にも公認会計士がどのような職業なのか広く知ってもらうための制度説明なども行っています。



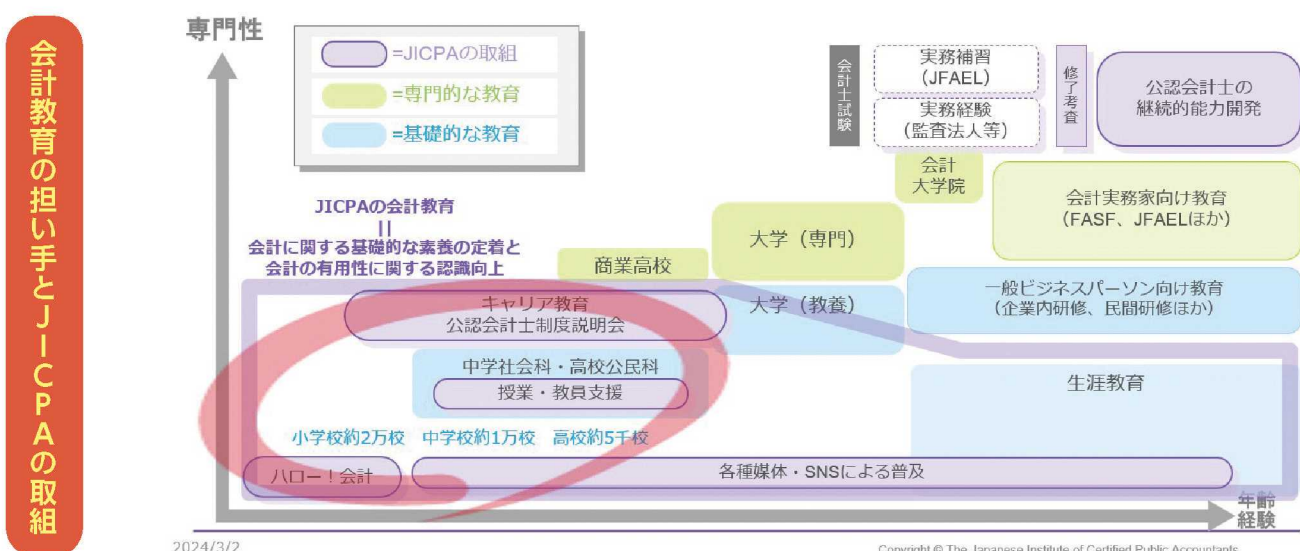
【ハロー！会計での苦勞】

柘植さん：「ハロー！会計」を開催するにあたって苦勞したこと、またされていることはありますか？

林さん：現在は戻りつつありますが、やはりコロナを契機に、公開講座での応募者が少なくなってしまったことかと思います。

昨今のペーパーレス推進もあり、学校でのチラシ配付を原則として行わない学校が増えており、宣伝方法が限られるようになりました。その結果、集客がより厳しくなりました。

「ハロー！会計」の存在を知ってもらえれば、参加したいという希望者は多いはずですが、情報の発信が以前に比べて難しい状況となってしまいました。そんな中でも、今期については日程の調整や事前の案内などを工夫した結果、また、東海会の会員の皆様への呼びかけなどで、かなり多くの参加者を集めることができました。



2024/3/2

Copyright © The Japanese Institute of Certified Public Accountants.

会計基礎教育推進委員会の直近1年間の活動

● 主な活動内容

【委員会の開催】
2023.10.4、2024.1.15、2024.7.23
(次回) 2025.1.10 予定

【ハロー！会計の開催実績】 (前年同期333人)

2023.9.16 ハロー！会計in名古屋 (公開講座) 23人
2023.10.13 ハロー！会計in高座小学校 (6年生) 97人
2023.12.21 ハロー！会計in津田学園小学校 (5年生) 60人
2024.1.10 ハロー！会計in高座小学校 (5年生) 84人
2024.2.2 ハロー！会計in三吉小学校 (5年生) 約60人
2024.3.23 ハロー！会計in静岡 (公開講座) 約80人
2024.8.4 ハロー！会計in名古屋 (公開講座) 53人 (計457人)

【キャリア教育講座実績】 (前年同期30人)

2023.11.9 静岡県立浜松西高校 28人
2023.11.18 私立滝学園 (中学&高校) 約50人
2024.2.8 静岡市立清水桜が丘高校 226人
2024.3.9 私立静岡県西遠女子学園高校 約60人 (計364人)

【地方公共団体の訪問実績】
2023.10.25 愛知県みよし市役所&みよし市教育委員会
2023.10.25 藤原愛知県議会議員&愛知県教育委員会
2024.1.9 愛知県西尾市長と面談

● 今後進めたい事項

ハロー！会計+キャリア教育の実績人数 821人
⇒本年度は1,000人超えを目指したい！

(今後のトピック)
名古屋市教育委員会主催の小学生向けキャリア教育プログラム「ミラトラベルDAY」
【2024.11.2&13、2025.1.28&29 吹上ホール】に出席予定

2024/10/23

Copyright © The Japanese Institute of Certified Public Accountants. 1

【今後の目標、動向】

柘植さん：会計基礎教育推進委員会では名古屋市教育委員会が推進するキャリア教育のプログラムである「ミラトラ」に参加するとお聞きしましたがその概要を教えてください。

林さん：名古屋市教育委員会の主催で、11月及び1月に吹上ホールにて開催される小学生向けのキャリア教育プログラムです。様々な職種の方が参加し、小学生にキャリア教育として職業紹介などを実施するという内容です。

そこに参加して、「ハロー！会計」と公認会計士の職業紹介を実施する予定です。

柘植さん：今後の会計基礎教育推進委員会での抱負を聞かせてください。

林さん：「ハロー！会計」及び「キャリア教育講座」の参加者が累計でもうすぐ1,000人を超える見込みです。直近ではそれを目指しています。もともとの目的としては会計の知識を社会全体に啓蒙するというものですが、もう少し長い目線だと、大学などのキャリア教育にも力を入れていきたいと思っています。

柘植さん：一方で、会計基礎教育支援は、公認会計士協会本部の重点施策であるものの、その活動費が原則として地域会負担に変更となってしまうため、活動費の捻出など多くの課題がまだまだありそうですね。この点については、次期以降の執行部から本部に対しても継続的に従来のような補助をしてもらえるよう働きかけていただけると良いなあと考えております。

柘植さん：最後になりますが、会計基礎教育推進委員会や「ハロー！会計」では、人員の募集はし

ていますか。

林さん：現在、委員会のメンバーは25人ほどいます。講師は委員会内で担当はしているものの、委員についても絶賛募集しています。

「ハロー！会計」の活動をどんどん広げていきたいと思っているため、「ハロー！会計」に興味がある公認会計士の方や、「ハロー！会計」を開催して欲しいという学校がありましたら、是非ご連絡ください。

【終わりに】

子どもたちの目が輝いていることにとてもやりがいを感じる、というお言葉がとても素敵だなあと感じました。

今後も小学生から高校生までの幅広い子ども達に「会計」を教えるという重要な役割を地道に続けていっていただきたいなあと感じました。



名古屋市教育委員会キャリア教育推進センター「ミラトラ」が実施する小学生向けキャリア教育プログラム、ミラトラベルDAYについての概要は左のQRコードからご覧いただけます。



和田さん、林さん、柘植さん、長尾さん